

世界各国で人気となっているスマートフォン（スマホ）用ゲーム「ポケモンGO」が近く日本でも配信される。期待の大きさを映し、任天堂の株式売買代金は20日も過去最高を更新した。日本マクドナルドホールディングスとの提携も明らかになり、「ポケモノミクス」として幅広く関心が高まっている。

ポケモノミクス



「GO」上陸間近、関連株も活況

ーが楽しんでいる。人気4%増の7323億円キャラクター、ポケモンと、個別株として過去最大の「母国」ともいえる日高を連日で更新した。東本では配信が始まって1証1部全体の27%を占めない。開発を手掛ける任天堂の関連会社ポケモンの資金が集中している。（東京・港）は「配信日 関連銘柄にも注目が集は未定」としているが、まる。日本マクドナルド期待の高まりは株式市場ホールディングスは20に表れている。

20日の株式市場で任天堂 コラボレーションを近々堂株の売買代金は前日比 実施する予定」と発表しスマホを使い「ポケモンGO」を楽しむ人たち（カナダ・トロント）＝カナディアン・プレスAP

任天堂株の売買代金、連日最高 マクドナルド14%高

た。取引時間中に事前。大阪府摂津市教育委員会は20日、公立小中学校の終業式にあわせ、歩高の3650円をつけた。きスマホへの注意を呼びかける文書を保護者に配った。ポケモンGOと名の施設を運営するサノヤ指しはしていないが近くスホールディングスが14%高、子会社が関連アニメを制作するイマジカ・西日本旅客鉄道（JRロケットホールディングスも3%高となった。任は定例記者会見でポケモン堂と取引のあるシラインGOに触れ「ホーム電子工業は制限幅の上での転落事故などを防ぐ限（ストップ高水準）また、乗客に対してどうで買われた。一方、ブーム過熱による必要がある」と発言しる事故を懸念する声もあ